

第3回

茨木市自転車利用環境 整備計画協議会

説明資料【資料編】

資料編

1. 駐輪環境における実態調査結果
2. 駐輪環境に関する課題

1. 駐輪環境における実態調査結果

茨木市の主要駅周辺における駐輪場整備状況と放置自転車の実態を調査した。

○駐輪場利用実態調査・放置自転車台数調査の実施

- 対象地域：①JR茨木駅
②阪急茨木市駅
③阪急総持寺駅
④モノレール・阪急南茨木駅
⑤モノレール沢良宜駅
⑥モノレール宇野辺駅

調査日：休日 平成26年9月7日(日)
平日 平成26年9月8日(月)

調査時間：1日3回

(朝8時～10時、昼11時～13時、夕16時～18時)



1. 駐輪環境に関する現状

■ 駐輪場利用実態調査の実施

主要駅(6カ所)における駐輪場の容量の合計は、市営が約19,200台、民営が、約7,200台となっており、特にJR茨木駅、阪急茨木市駅、モノレール・阪急南茨木駅が多くの割合を占める。

○ 対象駅周辺における駐輪場数・容量

対象駅	市営駐輪場				民営駐輪場			
	箇所数	駐輪場容量(台)			箇所数	駐輪場容量(台)		
		定期	一時	合計		定期	一時	合計
JR茨木駅	8	3,284	2,826	6,110	9	273	477	750
阪急茨木市駅	4	2,800	1,872	4,672	18	4,266	1,788	6,054
阪急総持寺駅	2	2,090	900	2,990	1	140	40	180
モノレール・阪急南茨木駅	2	2,500	1,950	4,450	2	0	120	120
モノレール沢良宜駅	1	210	270	480	0	0	0	0
モノレール宇野辺駅	1	380	100	480	1	0	90	90
合計	18	11,264	7,918	19,182	31	4,679	2,515	7,194

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

1. 駐輪環境に関する現状

市営駐輪場の利用状況は、JR茨木駅周辺において、ピーク時に駐輪容量を超える。また、阪急茨木市駅の駅から近い一部の駐輪場においては、一時駐輪場の需要が容量を超過している。

○市営駐輪場の利用状況

対象駅	施設名	駐輪容量	駐輪台数	割合
JR茨木駅	JR茨木北駐車場	450	416	92.4%
	JR茨木駅前広場自転車駐車場	56	52	92.9%
	西駅前町自転車駐車場	1,300	1,324	101.8%
	JR茨木西口駐車場	230	238	103.5%
	松ヶ本町自転車駐車場	600	748	124.7%
	JR駅前北自転車駐車場	84	60	71.4%
	JR茨木東口自転車駐車場	2,470	1,861	75.3%
	春日自転車駐車場	920	869	94.5%
阪急茨木市駅	阪急茨木北口駐車場	390	292	74.9%
	阪急茨木西口駐車場	172	163	94.8%
	別院町自転車駐車場	2,700	2,069	76.6%
	双葉町自転車駐車場	1,410	1,652	117.2%
阪急総持寺駅	総持寺自転車駐車場	2,390	853	35.7%
	総持寺駅南駐車場	600	403	67.2%
モルル・阪急南茨木駅	南茨木駅前第1～第5自転車駐車場	2,950	2,306	78.2%
	南茨木駅前北自転車駐車場	890	616	69.2%
モルル宇野辺駅	モルル宇野辺駅前自転車駐車場	480	374	77.9%
モルル沢良宜駅	モルル沢良宜駅自転車駐車場	480	153	31.9%

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より ※駐輪台数は平日、休日の朝、昼、夕のピーク時の値を掲載

1. 駐輪環境に関する現状

民営駐輪場の利用状況は、各駅ともに需要を満足している。

○民営駐輪場の利用状況

対象駅	駐輪容量	駐輪台数	割合
JR茨木駅	750	662	88.2%
阪急茨木市駅	4,984	2,178	43.7%
阪急総持寺駅	180	133	73.9%
モルル・阪急南茨木駅	120	104	86.7%
モルル宇野辺駅	90	22	24.4%
モルル沢良宜駅	0	0	-

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

※駐輪台数は平日、休日の朝、昼、夕のピーク時の値を掲載

1. 駐輪環境に関する現状

■ 放置自転車台数調査の実施

駅周辺における各時間帯での放置自転車の最大台数の合計は、871台確認されている。駅単位で見ると、阪急茨木市駅が301台と最も多く、阪急総持寺駅、JR茨木駅においても100台を超える放置自転車が確認されている。

○ 放置自転車台数

対象駅	休日			平日			各駅のピーク時の台数
	朝	昼	夕	朝	昼	夕	
JR茨木駅	61	125	197	54	141	153	197
阪急茨木市駅	64	273	278	79	253	301	301
阪急総持寺駅	98	122	160	90	160	155	160
モルル・阪急南茨木駅	31	40	50	20	66	46	66
モルル沢良宜駅	14	43	82	19	24	30	82
モルル宇野辺駅	53	52	62	57	51	65	65
合計	321	655	829	319	695	750	871

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

1. 駐輪環境における実態調査結果

■JR茨木駅における現況の需給のバランス

駐輪容量		日時	不法駐輪台数	現況需給バランス						
定期	一時			定期		一時		合計		
				台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)	
3,284	2,826	平日	朝	54	2,384	72.6%	2,719	96.2%	5,157	84.4%
			昼	141	2,492	75.9%	2,934	103.8%	5,567	91.1%
			夕	153	2,382	72.5%	2,625	92.9%	5,160	84.5%
		休日	朝	61	793	24.1%	1,093	38.7%	1,947	31.9%
			昼	125	999	30.4%	1,613	57.1%	2,737	44.8%
			夕	197	902	27.5%	1,747	61.8%	2,846	46.6%

■JR茨木駅における将来の需給のバランス

駐輪容量		日時	不法駐輪台数	将来需給バランス						
定期	一時			定期		一時		合計		
				台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)	
3,284	2,826	平日	朝	54	2,377	72.4%	2,711	95.9%	5,142	84.2%
			昼	141	2,484	75.6%	2,925	103.5%	5,550	90.8%
			夕	153	2,375	72.3%	2,617	92.6%	5,145	84.2%
		休日	朝	61	791	24.1%	1,090	38.6%	1,942	31.8%
			昼	125	996	30.3%	1,608	56.9%	2,729	44.7%
			夕	196	899	27.4%	1,742	61.6%	2,837	46.4%

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

市営駐輪場における平日・休日の利用状況を整理

※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

平日

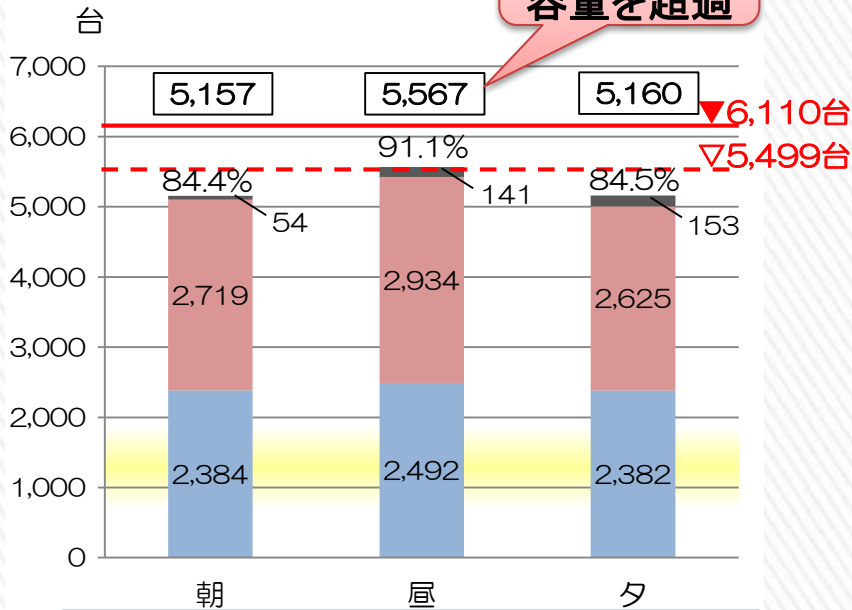
■JR茨木駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況・将来において平日昼の時間帯で駐輪需要が目標管理容量を超過している。

(目標管理容量: 駐輪可能な物理的容量に対し、1割の余裕をみて設定した容量)

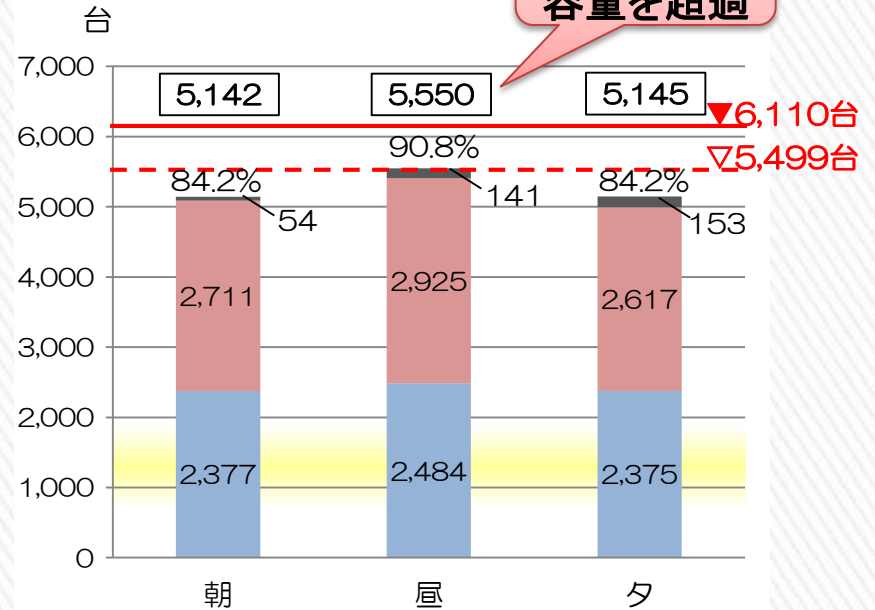
○現況の利用率

目標管理容量を超過



○将来の利用率

目標管理容量を超過



凡例
■ : 定期利用台数
■ : 一時利用台数
■ : 放置自転車台数
▼ : 物理的容量
▽ : 目標管理容量
 : 合計利用台数

資料: H26年度駐輪場利用実態調査より
 市営駐輪場における平日の利用状況を整理
 ※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

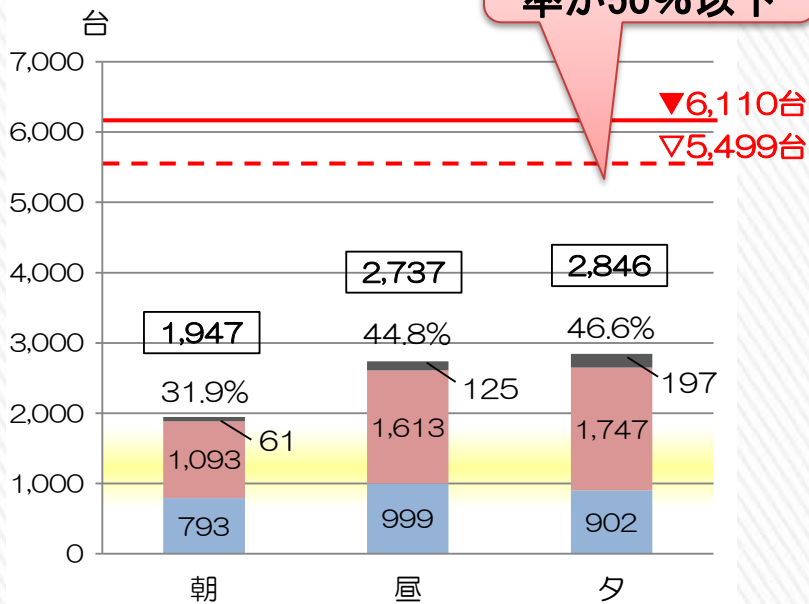
休日

■JR茨木駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況において駐輪場の利用率がピーク時で50%程度と余裕があり、将来においても利用率は現況とは変わらない。

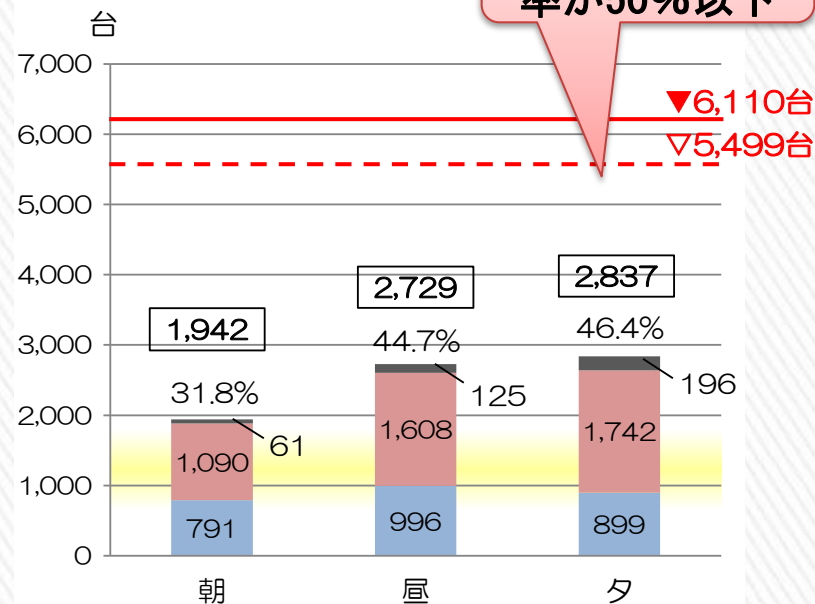
○現況の利用率

ピーク時に利用率が50%以下



○将来の利用率

ピーク時に利用率が50%以下



凡例
 ■：定期利用台数 ▼：物理的容量
 ■：一時利用台数 ▼：目標管理容量
 ■：放置自転車台数 □：合計利用台数

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より
 市営駐輪場における休日の利用状況を整理
 ※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

■ 阪急茨木市駅における現況の需給のバランス

駐輪容量		日時		不法駐輪台数	現況需給バランス					
定期	一時				定期		一時		合計	
					台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)
2,800	1,872	平日	朝	79	1,937	69.2%	1,425	76.1%	3,441	73.7%
			昼	253	2,132	76.1%	1,871	99.9%	4,256	91.1%
			夕	301	2,042	72.9%	1,747	93.3%	4,090	87.5%
		休日	朝	64	516	18.4%	896	47.9%	1,476	31.6%
			昼	273	681	24.3%	1,497	80.0%	2,451	52.5%
			夕	278	782	27.9%	1,589	84.9%	2,649	56.7%

■ 阪急茨木市駅における将来の需給のバランス

駐輪容量		日時		不法駐輪台数	将来需給バランス					
定期	一時				定期		一時		合計	
					台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)
2,800	1,872	平日	朝	73	1,793	64.0%	1,319	70.5%	3,185	68.2%
			昼	234	1,974	70.5%	1,732	92.5%	3,940	84.3%
			夕	279	1,890	67.5%	1,617	86.4%	3,786	81.0%
		休日	朝	59	478	17.1%	829	44.3%	1,366	29.2%
			昼	253	630	22.5%	1,386	74.0%	2,269	48.6%
			夕	257	724	25.9%	1,471	78.6%	2,452	52.5%

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

市営駐輪場における平日・休日の利用状況を整理

※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境に関する現状

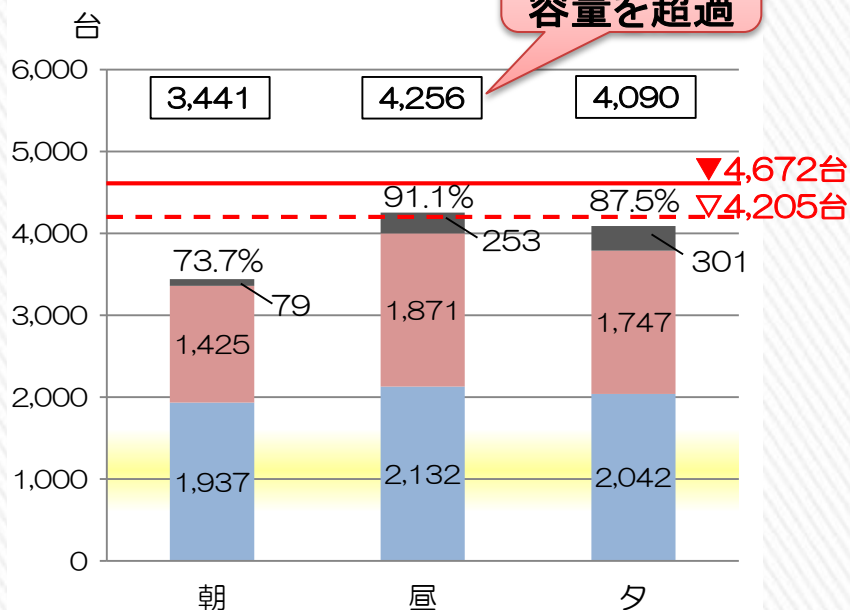
平日

■ 阪急茨木市駅における需給のバランス

市営駐輪場は、ピークであった平日昼の時間帯に駐輪需要が目標管理容量を超過している。なお、将来的には駐輪需要は減少傾向にあり、定期利用、一時利用を合計した需給バランスは、満足している。

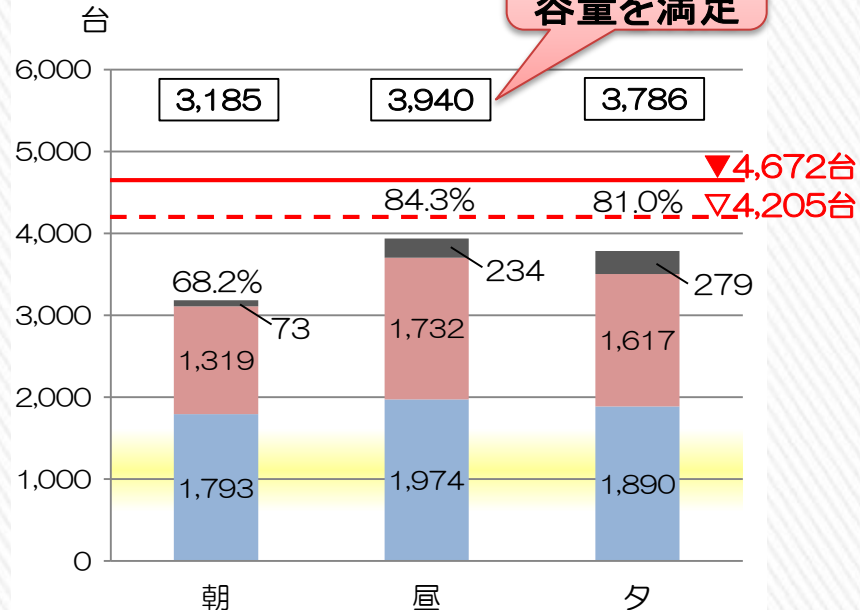
○ 現況の利用率

目標管理容量を超過



○ 将来の利用率

目標管理容量を満足



- 凡例
- : 定期利用台数
 - : 一時利用台数
 - : 放置自転車台数
 - ▼ : 物理的容量
 - ▽ : 目標管理容量
 - : 合計利用台数

資料: H26年度駐輪場利用実態調査より
市営駐輪場における平日の利用状況を整理
※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

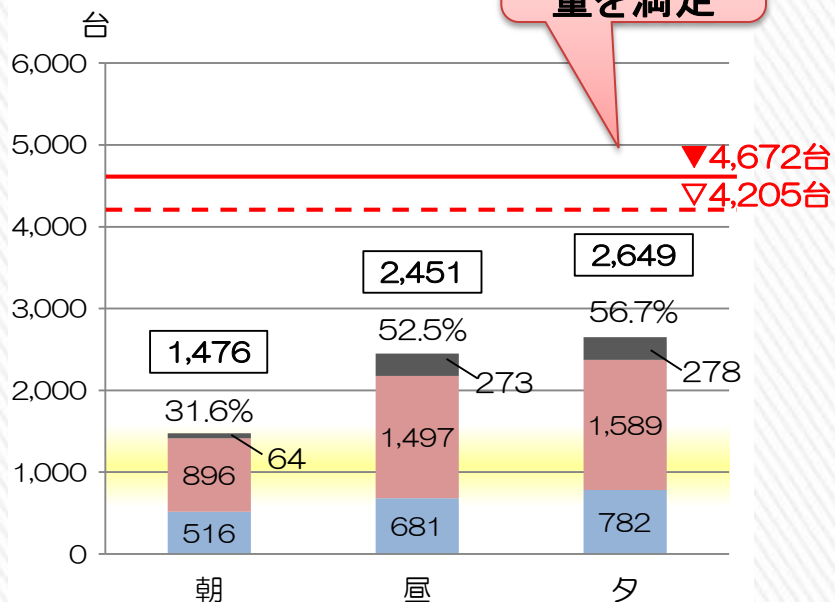
休日

■ 阪急茨木市駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況において駐輪場の利用率がピーク時で50%程度と余裕がある。将来の利用率は微減しており、よりいっそう市営駐輪場の容量に余裕が生まれる。

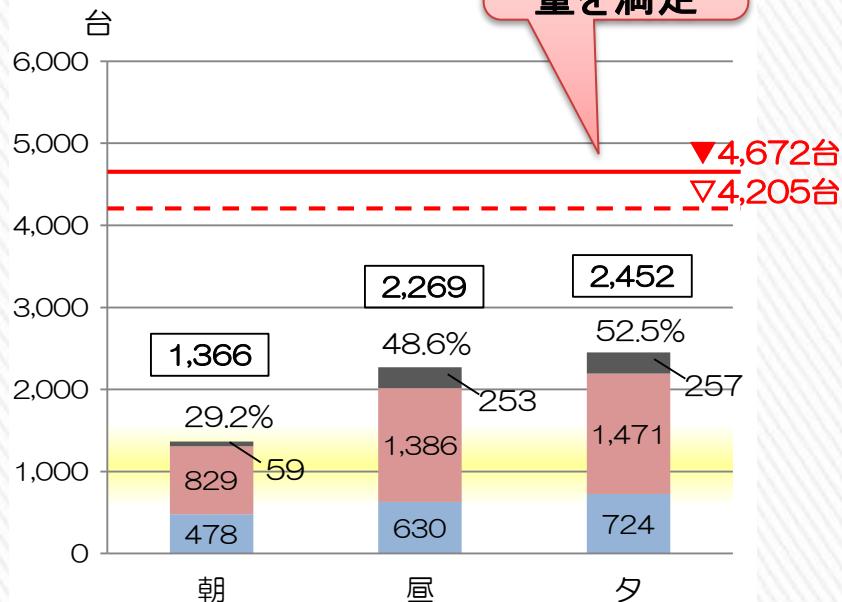
○ 現況の利用率

目標管理容量を満足



○ 将来の利用率

目標管理容量を満足



- 凡例
- : 定期利用台数
 - : 一時利用台数
 - : 放置自転車台数
 - ▼ : 物理的容量
 - ▽ : 目標管理容量
 - : 合計利用台数

資料: H26年度駐輪場利用実態調査より
市営駐輪場における休日の利用状況を整理
※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

■ 阪急総持寺駅における現況の需給のバランス

駐輪容量		日時		不法駐輪台数	現況需給バランス					
定期	一時				定期		一時		合計	
					台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)
2,090	900	平日	朝	90	835	40.0%	218	24.2%	1,143	38.2%
			昼	160	934	44.7%	322	35.8%	1,416	47.4%
			夕	155	866	41.4%	282	31.3%	1,303	43.6%
		休日	朝	98	288	13.8%	116	12.9%	502	16.8%
			昼	122	374	17.9%	220	24.4%	716	23.9%
			夕	160	366	17.5%	242	26.9%	768	25.7%

■ 阪急総持寺駅における将来の需給のバランス

駐輪容量		日時		不法駐輪台数	将来需給バランス					
定期	一時				定期		一時		合計	
					台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)
2,090	900	平日	朝	63	585	28.0%	153	17.0%	801	26.8%
			昼	112	654	31.3%	225	25.0%	991	33.1%
			夕	109	606	29.0%	197	21.9%	912	30.5%
		休日	朝	69	202	9.7%	81	9.0%	352	11.8%
			昼	85	262	12.5%	154	17.1%	501	16.8%
			夕	112	256	12.2%	169	18.8%	537	18.0%

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

市営駐輪場における平日・休日の利用状況を整理

※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

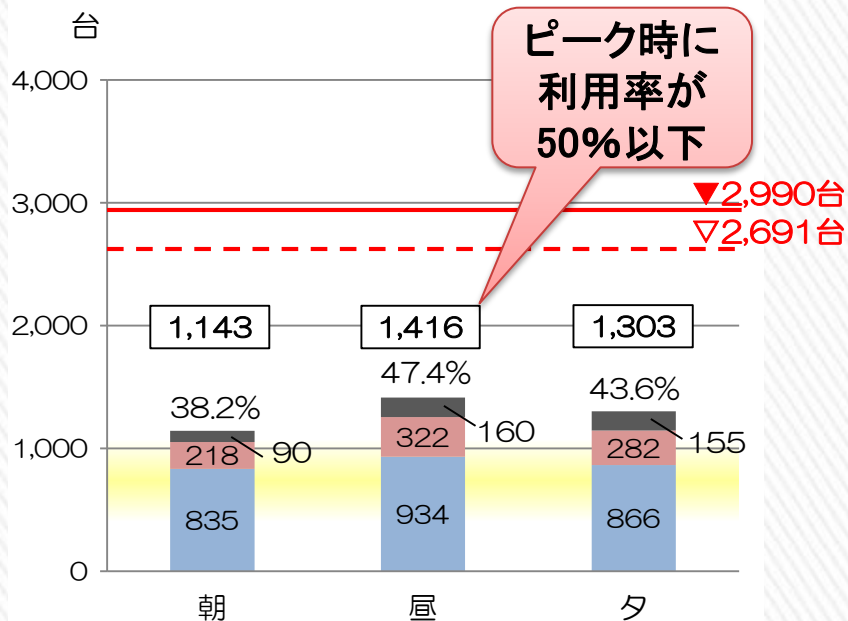
1. 駐輪環境における実態調査結果

平日

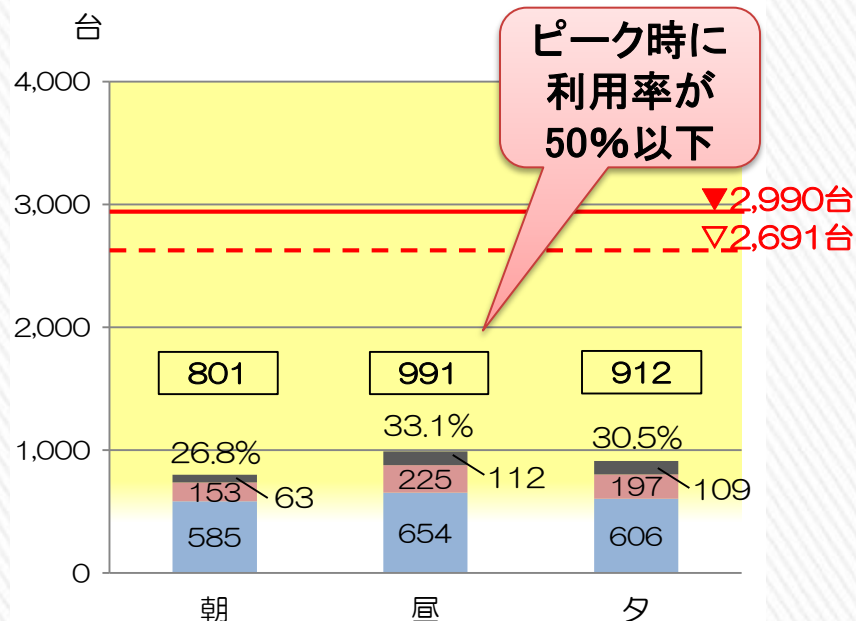
■ 阪急総持寺駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況において駐輪場の利用率がピーク時で50%程度と余裕がある中、将来においては(仮称)JR総持寺駅の開業の影響を受け、今以上に市営駐輪場の容量に余裕が生まれる。

○ 現況の利用率



○ 将来の利用率



凡例

- 定期利用台数
- 一時利用台数
- 放置自転車台数
- 物理的容量
- 目標管理容量
- 合計利用台数

資料: H26年度駐輪場利用実態調査より
市営駐輪場における平日の利用状況を整理
※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

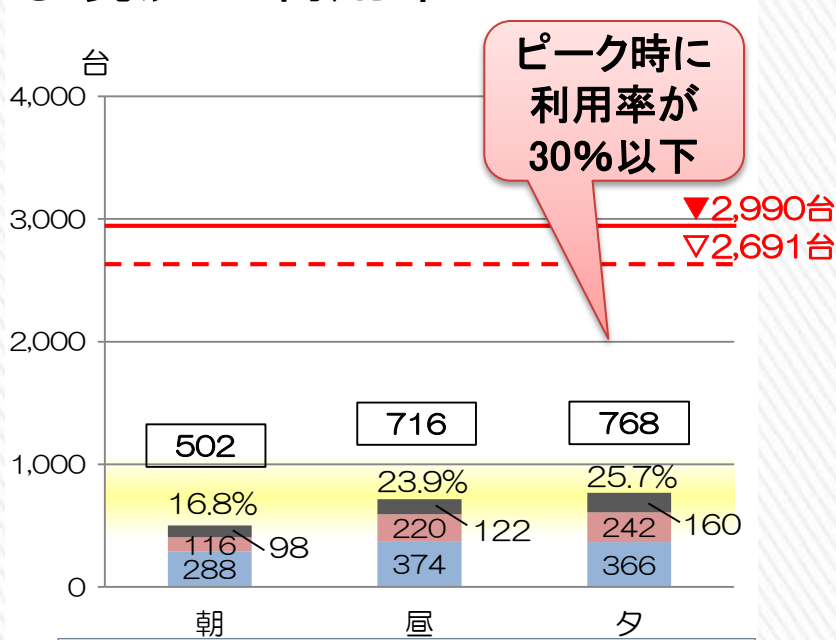
1. 駐輪環境における実態調査結果

休日

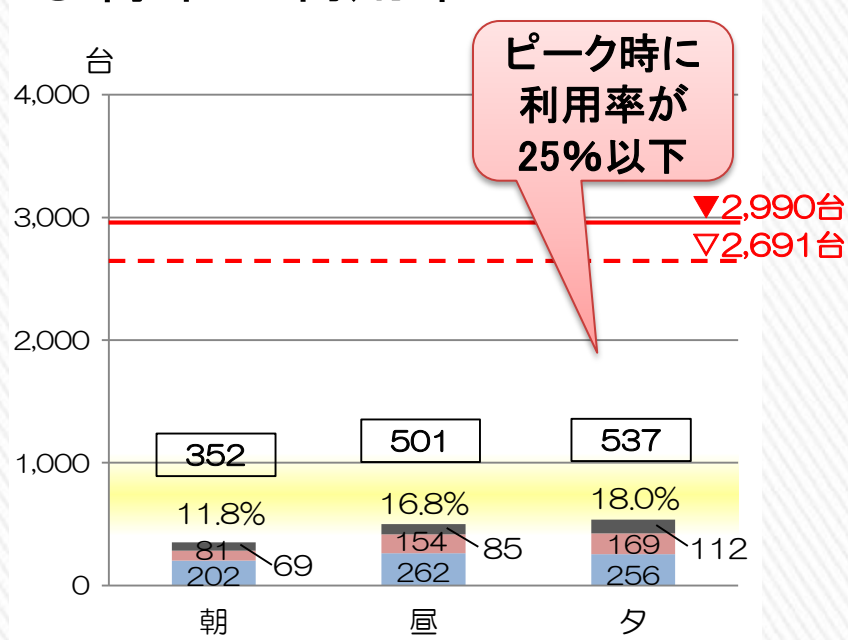
■ 阪急総持寺駅における需給のバランス

市営駐輪場は、将来において利用率は20%を下回り、よりいっそう市営駐輪場の容量に余裕が生まれる。

○ 現況の利用率



○ 将来の利用率



凡例
 ■ 定期利用台数
 ■ 一時利用台数
 ■ 放置自転車台数
 ▼ 物理的容量
 ▼ 目標管理容量
 □ 合計利用台数

資料: H26年度駐輪場利用実態調査より
 市営駐輪場における休日の利用状況を整理
 ※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

■モルール・阪急南茨木駅における現況の需給のバランス

駐輪容量		日時	不法駐輪台数	現況需給バランス						
定期	一時			定期		一時		合計		
				台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)	
2,400	1,440	平日	朝	20	1,616	67.3%	842	58.5%	2,478	64.5%
			昼	66	1,827	76.1%	1,081	75.1%	2,974	77.4%
			夕	46	1,627	67.8%	879	61.0%	2,552	66.5%
		休日	朝	51	706	29.4%	534	37.1%	1,291	33.6%
			昼	40	842	35.1%	788	54.7%	1,670	43.5%
			夕	50	908	37.8%	789	54.8%	1,747	45.5%

■モルール・阪急南茨木駅における将来の需給のバランス

駐輪容量		日時	不法駐輪台数	将来需給バランス						
定期	一時			定期		一時		合計		
				台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)	
2,400	1,440	平日	朝	20	1,596	66.5%	831	57.7%	2,447	63.7%
			昼	65	1,803	75.1%	1,068	74.2%	2,936	76.5%
			夕	45	1,607	67.0%	868	60.3%	2,520	65.6%
		休日	朝	50	697	29.0%	528	36.7%	1,275	33.2%
			昼	39	831	34.6%	778	54.0%	1,648	42.9%
			夕	49	896	37.3%	779	54.1%	1,724	44.9%

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

市営駐輪場における平日・休日の利用状況を整理

※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

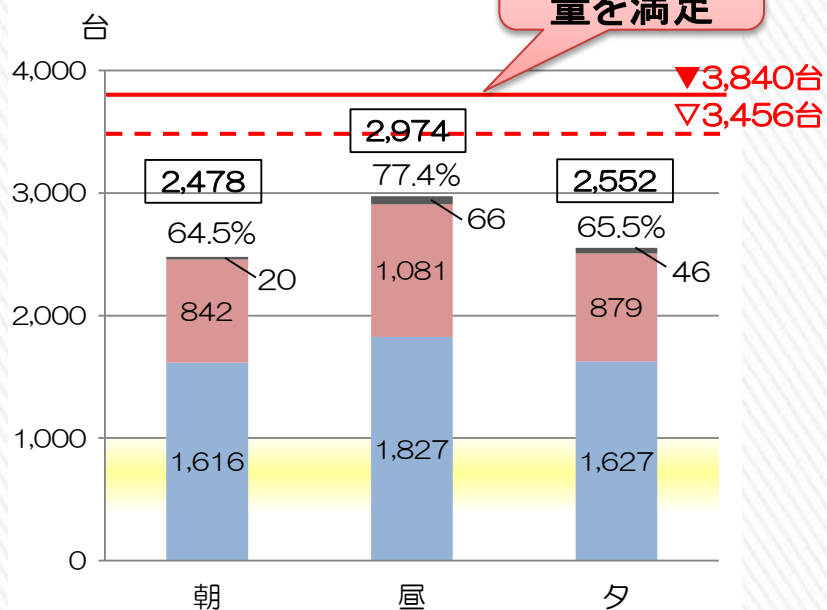
平日

■ モール・阪急南茨木駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況・将来ともに駐輪場の容量に余裕がある。

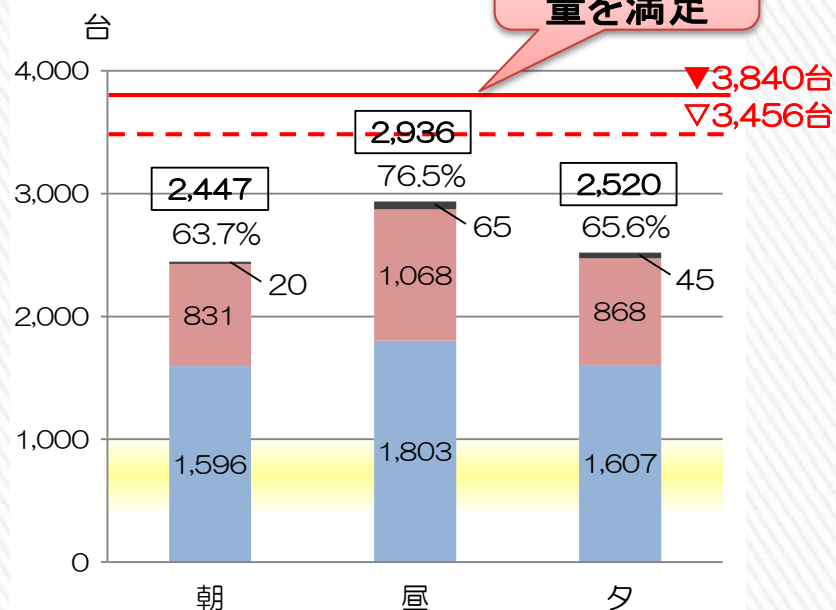
○ 現況の利用率

目標管理容量を満足



○ 将来の利用率

目標管理容量を満足



- 凡例
- 定期利用台数
 - 一時利用台数
 - 放置自転車台数
 - ▼ 物理的容量
 - ▽ 目標管理容量
 - 合計利用台数

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より
市営駐輪場における平日の利用状況を整理
※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

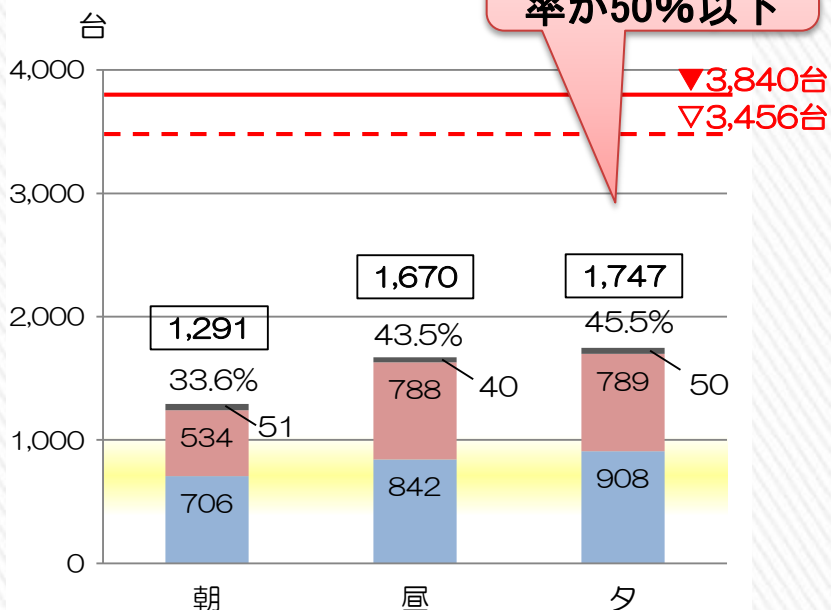
1. 駐輪環境における実態調査結果

休日

■ モール・阪急南茨木駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況・将来ともに駐輪場の容量に余裕がある。

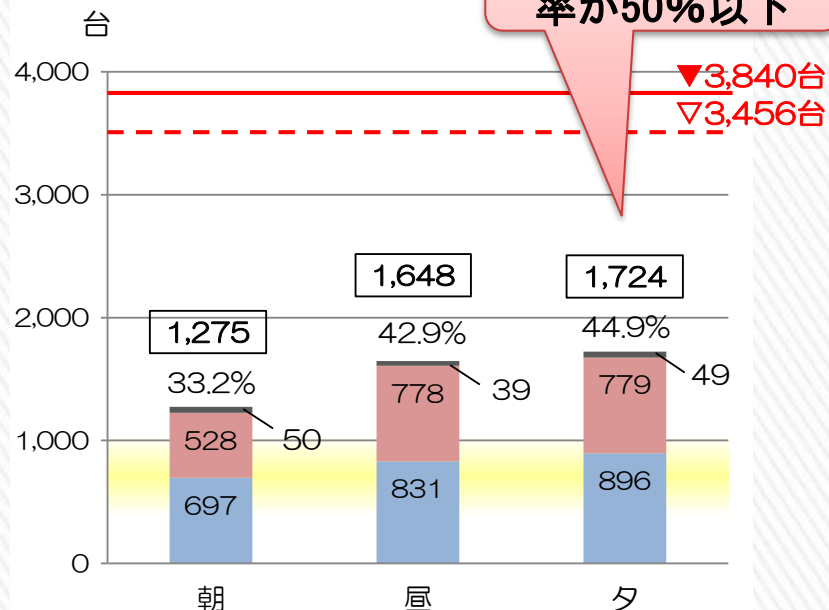
○現況の利用率



凡例

- 定期利用台数
- 一時利用台数
- 放置自転車台数
- 物理的容量
- 目標管理容量
- 合計利用台数

○将来の利用率



資料：H26年度駐輪場利用実態調査より
市営駐輪場における休日の利用状況を整理
※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

■ モール沢良宜駅における現況の需給のバランス

駐輪容量		日時	不法駐輪台数	現況需給バランス						
定期	一時			定期		一時		合計		
				台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)	
210	270	平日	朝	57	105	50.0%	31	11.5%	193	40.2%
			昼	51	112	53.3%	34	12.6%	197	41.0%
			夕	65	107	51.0%	41	15.2%	213	44.4%
		休日	朝	53	75	35.7%	20	7.4%	148	30.8%
			昼	52	84	40.0%	27	10.0%	163	34.0%
			夕	62	82	39.0%	37	13.7%	181	37.7%

■ モール沢良宜駅における将来の需給のバランス

駐輪容量		日時	不法駐輪台数	将来需給バランス						
定期	一時			定期		一時		合計		
				台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)	
210	270	平日	朝	60	110	52.4%	32	11.9%	202	42.1%
			昼	53	117	55.7%	36	13.3%	206	42.9%
			夕	68	112	53.3%	43	15.9%	223	46.5%
		休日	朝	56	79	37.6%	21	7.8%	156	32.5%
			昼	54	88	41.9%	28	10.4%	170	35.4%
			夕	65	86	41.0%	39	14.4%	190	39.6%

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

市営駐輪場における平日・休日の利用状況を整理

※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

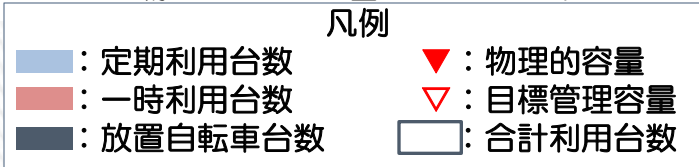
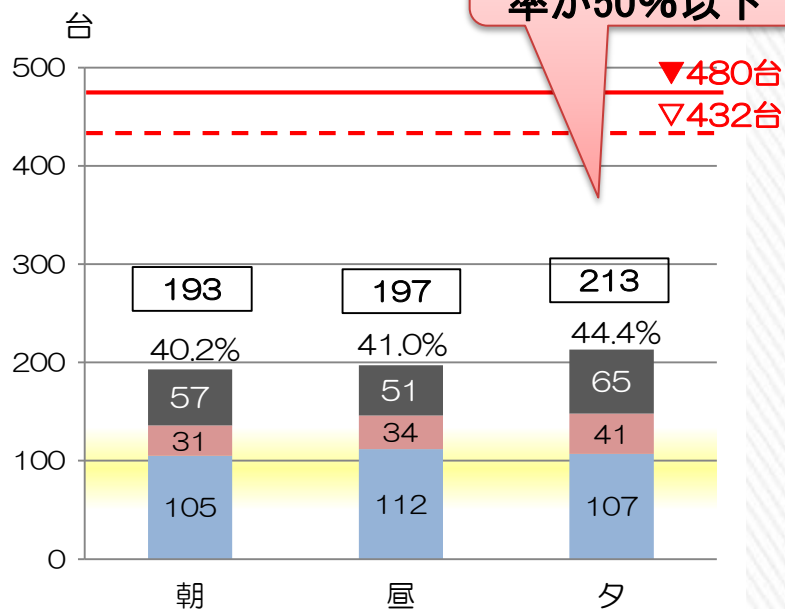
平日

■ モール沢良宜駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況・将来ともに駐輪場の容量に余裕がある。

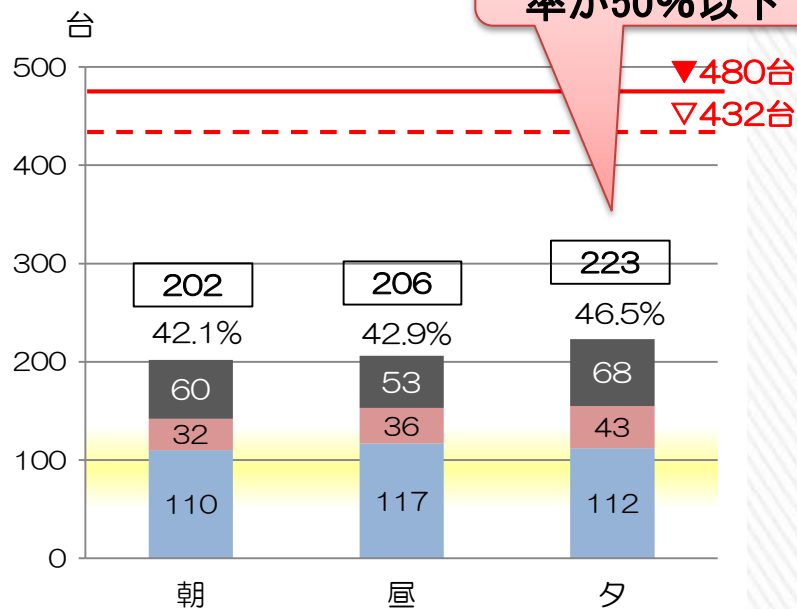
○ 現況の利用率

ピーク時に利用率が50%以下



○ 将来の利用率

ピーク時に利用率が50%以下



資料: H26年度駐輪場利用実態調査より
市営駐輪場における平日の利用状況を整理
※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

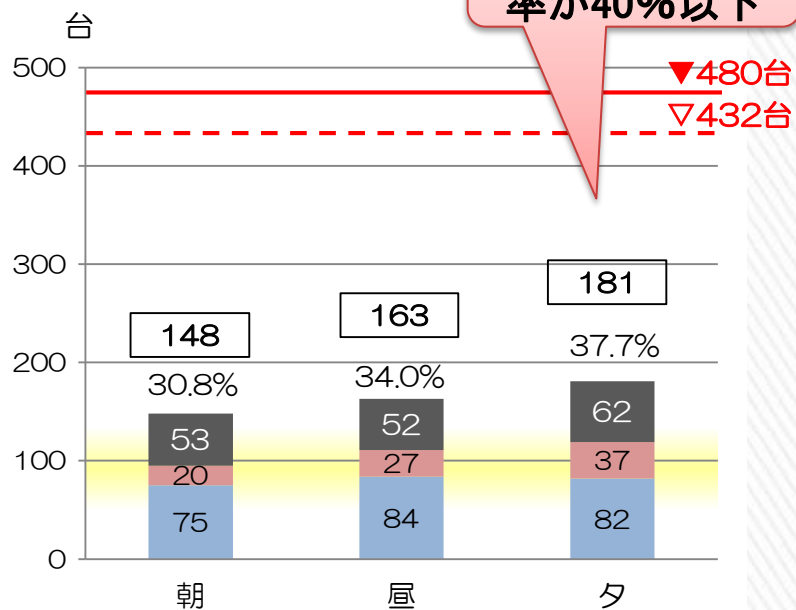
休日

■ モール沢良宜駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況・将来ともに駐輪場の容量に余裕がある。

○ 現況の利用率

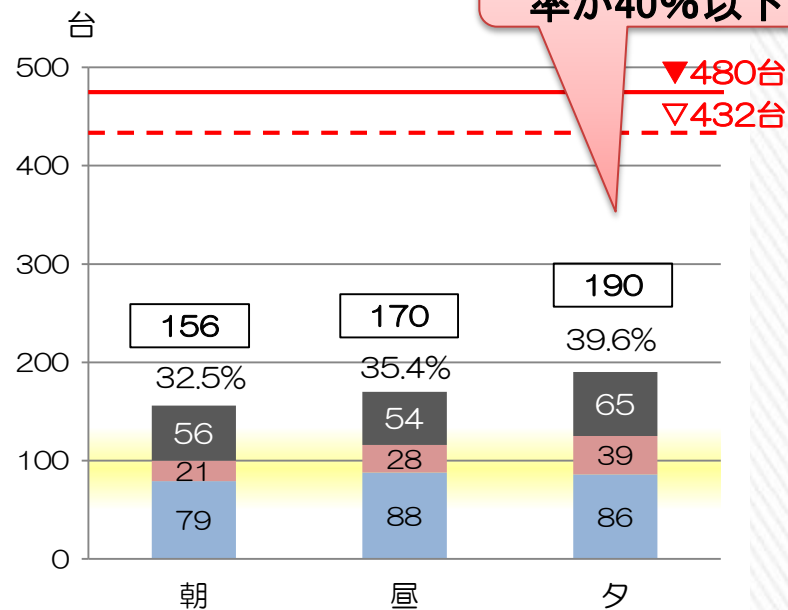
ピーク時に利用率が40%以下



■ : 定期利用台数 ▼ : 物理的容量
■ : 一時利用台数 ▽ : 目標管理容量
■ : 放置自転車台数 □ : 合計利用台数

○ 将来の利用率

ピーク時に利用率が40%以下



資料: H26年度駐輪場利用実態調査より
 市営駐輪場における休日の利用状況を整理
 ※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

■ モール宇野辺駅における現況の需給のバランス

駐輪容量		日時	不法駐輪台数	現況需給バランス						
定期	一時			定期		一時		合計		
				台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)	
380	100	平日	朝	133	230	60.5%	64	64.0%	427	89.0%
			昼	142	202	53.2%	144	144.0%	488	101.7%
			夕	138	215	56.6%	101	101.0%	454	94.6%
		休日	朝	75	145	38.2%	79	79.0%	299	62.3%
			昼	113	124	32.6%	89	89.0%	326	67.9%
			夕	153	127	33.4%	86	86.0%	366	76.3%

■ モール宇野辺駅における将来の需給のバランス

駐輪容量		日時	不法駐輪台数	将来需給バランス						
定期	一時			定期		一時		合計		
				台数	(%)	台数	(%)	台数	(%)	
380 新規(136)	100 新規(53)	平日	朝	131	226	43.8%	63	41.2%	420	62.8%
			昼	139	198	38.4%	141	92.2%	478	71.4%
			夕	136	211	40.9%	99	64.7%	446	66.7%
		休日	朝	74	142	27.5%	78	51.0%	294	43.9%
			昼	111	122	23.6%	87	56.9%	320	47.8%
			夕	150	125	24.2%	84	54.9%	359	53.7%

資料：H26年度駐輪場利用実態調査より

市営駐輪場における平日・休日の利用状況を整理

※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

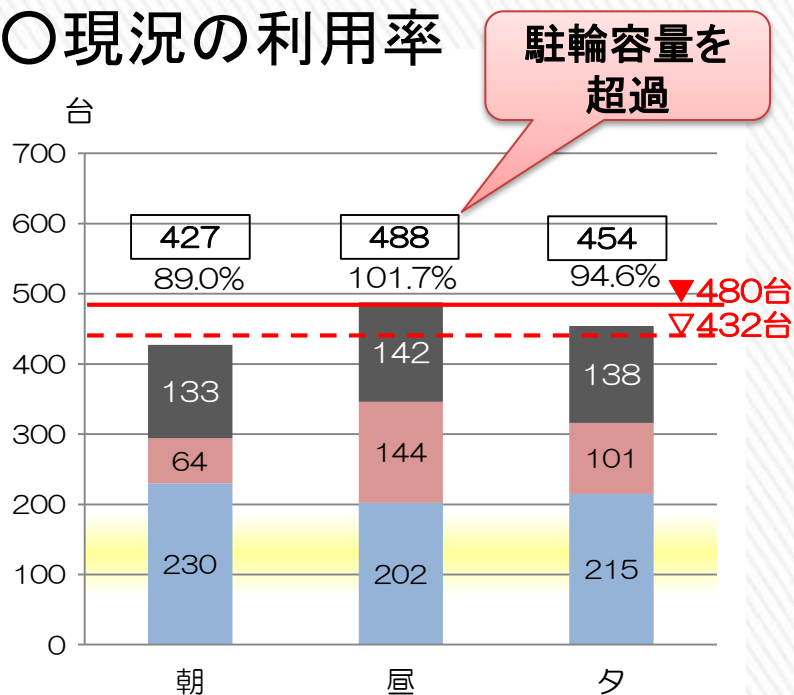
1. 駐輪環境における実態調査結果

平日

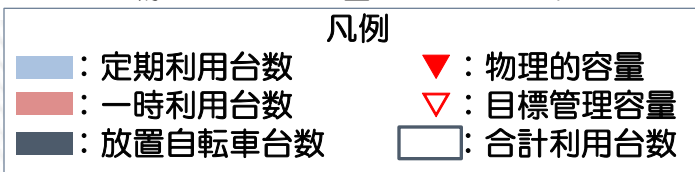
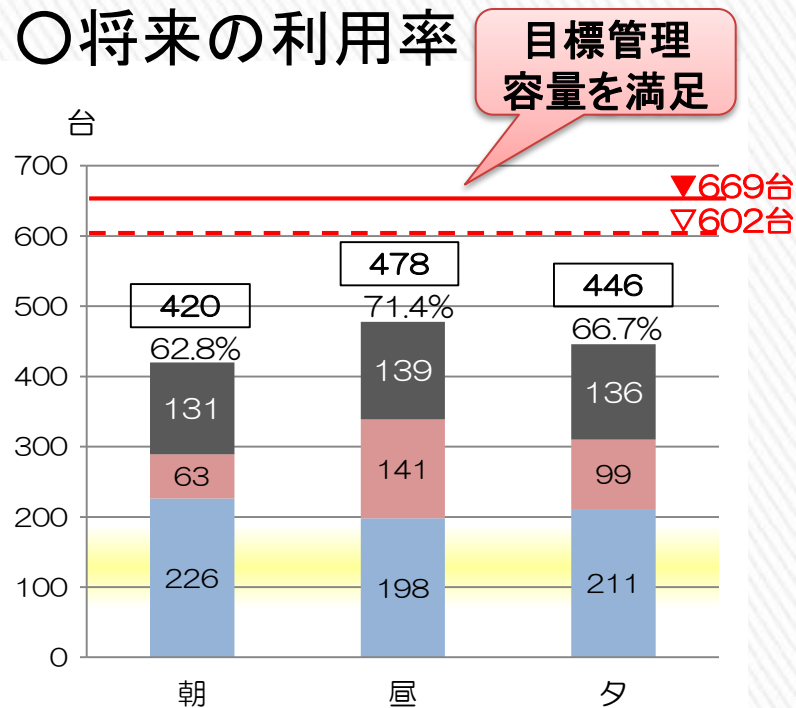
■ モール宇野辺駅における需給のバランス

市営駐輪場は、平日昼のピーク時に駐輪需要が目標管理容量を超過している。なお、将来の利用率については、今年度に路上駐輪場(189台収容)が設置されるため、目標管理容量を満足する。

○ 現況の利用率



○ 将来の利用率



資料: H26年度駐輪場利用実態調査より
市営駐輪場における平日の利用状況を整理
※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

1. 駐輪環境における実態調査結果

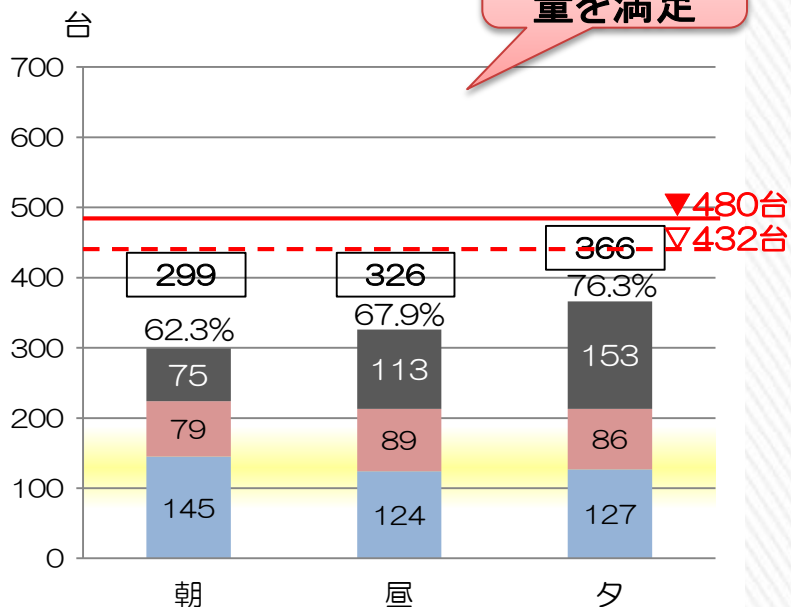
休日

■ モール宇野辺駅における需給のバランス

市営駐輪場は、現況・将来ともに駐輪場の容量に余裕がある。

○ 現況の利用率

目標管理容量を満足

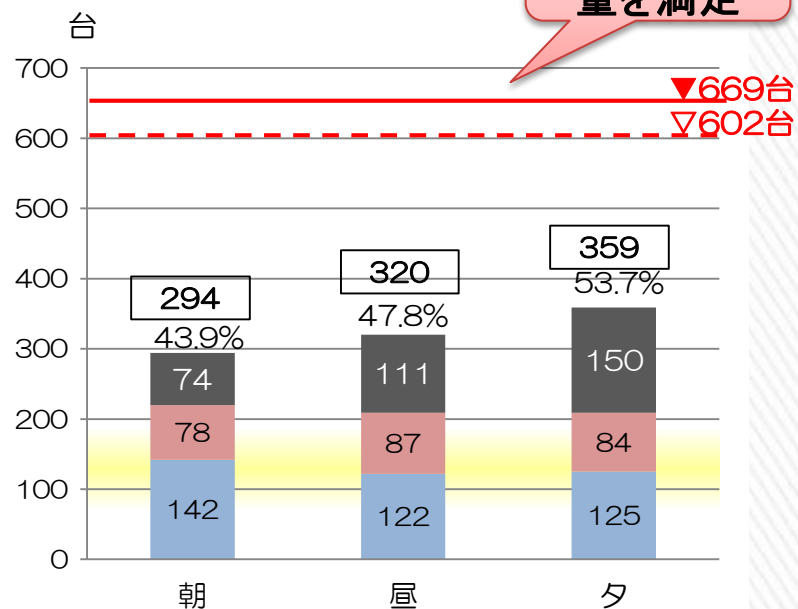


凡例

- 定期利用台数
- 一時利用台数
- 放置自転車台数
- ▼ 物理的容量
- ▽ 目標管理容量
- 合計利用台数

○ 将来の利用率

目標管理容量を満足



資料：H26年度駐輪場利用実態調査より
市営駐輪場における休日の利用状況を整理
※将来数値は、H37推計人口をもとに算出

2. 安全利用における 意識調査結果

2. 安全利用における意識調査結果

市内の自転車利用者を対象にヒアリング調査と高校生を対象にアンケート調査を実施し、交通ルールにおける認知度と遵守率について調査した。

○ヒアリング調査・高校生アンケート調査の実施

調査場所：JR茨木駅、阪急茨木市駅

阪急総持寺駅

モルール・阪急南茨木駅

モルール沢良宜駅

モルール宇野辺駅

茨木市役所、市立市民体育館、

中央図書館、済生会茨木病院、

イオン茨木ショッピングセンター、

イオン新茨木店、アルプラザ茨木

調査日：休日 平成26年7月13日(日)

平日 平成26年7月15日(火)



2. 安全利用における意識調査結果

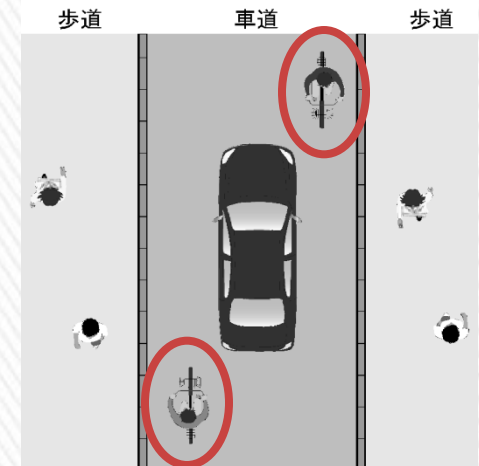
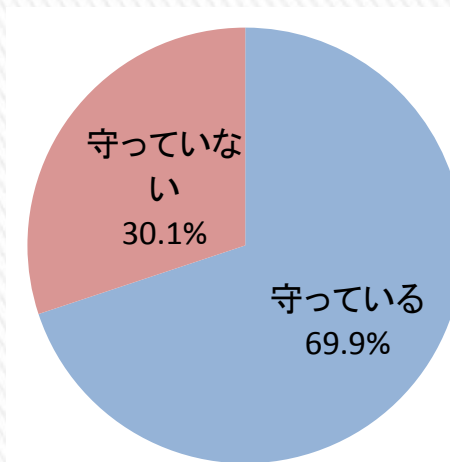
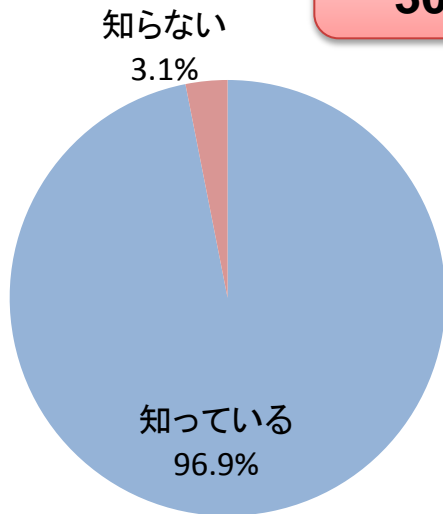
ヒアリング調査

■ 自転車通行ルールの認知度と遵守率

自転車通行ルール①は96.9%、②については97.3%の回答者が把握している。ルール③は77.0%とルール①、②と比べ認知度が劣っている。いずれのルールも、約3割の回答者が守っていない。

○自転車通行ルール① 原則、自転車は車道を通行する。

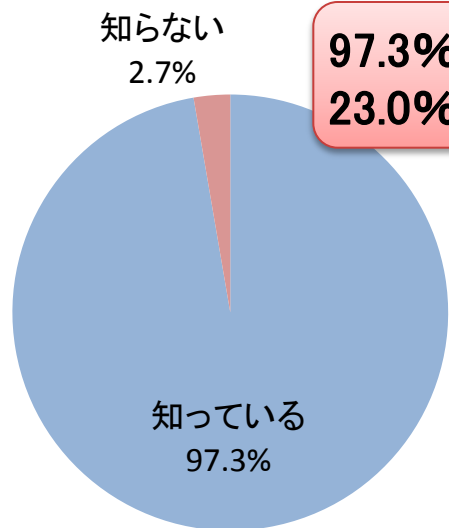
96.9%が把握しているが、
30.1%が守っていない



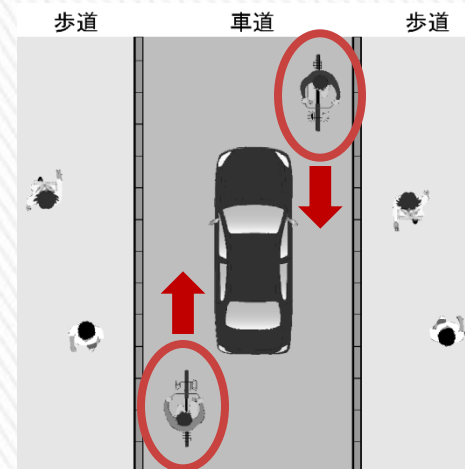
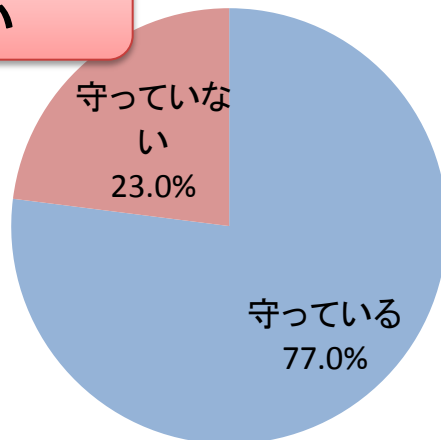
2. 安全利用における意識調査結果

ヒアリング調査

○自転車通行ルール② 自転車は車道の左側を走行する。

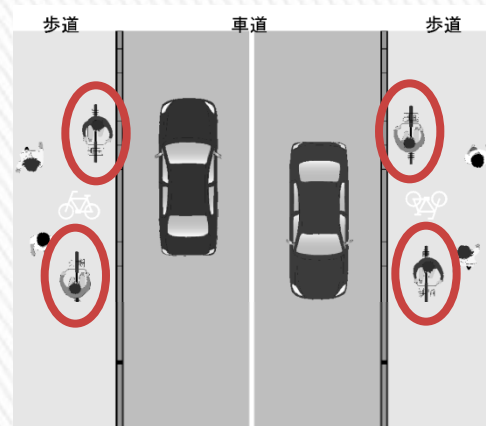
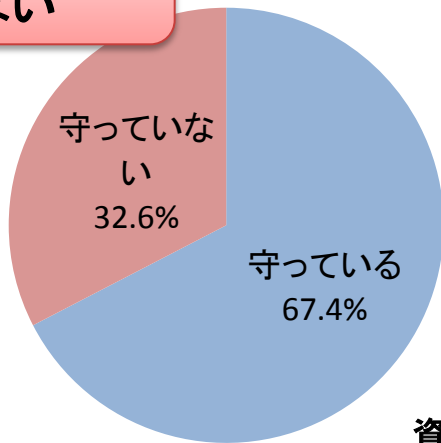
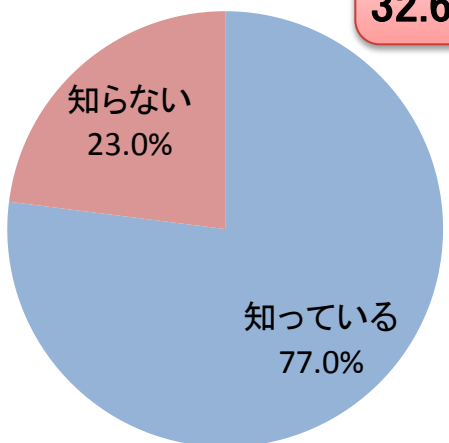


97.3%が把握しているが、
23.0%が守っていない



○自転車通行ルール③ 歩道を通行する自転車は、車道よりを徐行する。

77.0%が把握しているが、
32.6%が守っていない



2. 安全利用における意識調査結果

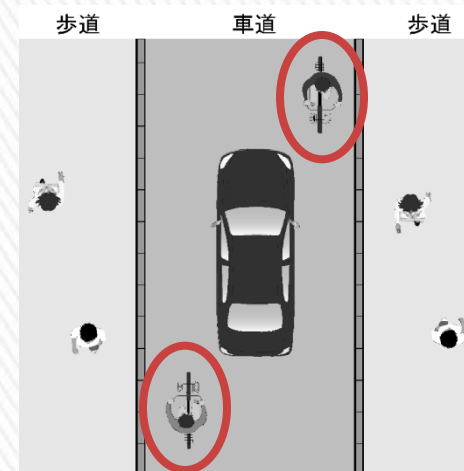
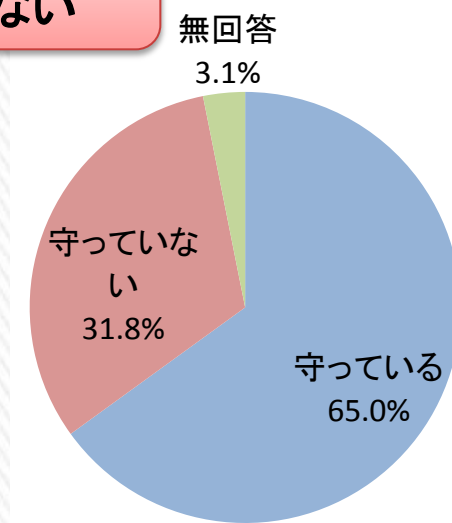
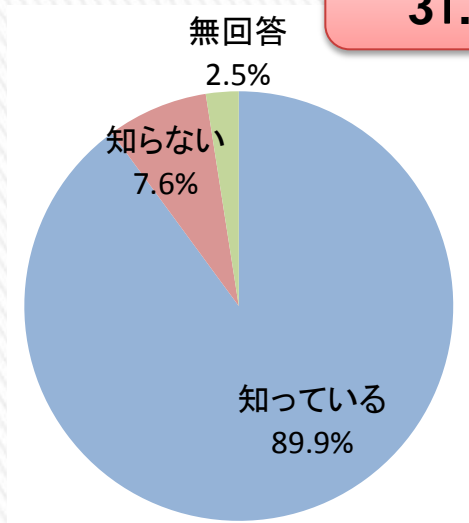
高校生アンケート調査

■ 自転車通行ルール認知度と遵守率

自転車通行ルール①は89.9%、②については83.2%の回答者が把握している。ルール③は58.8%とルール①、②と比べ認知度が劣っている。いずれのルールも、約3割の回答者が守っていない。

○自転車通行ルール① 原則、自転車は車道を通行する。

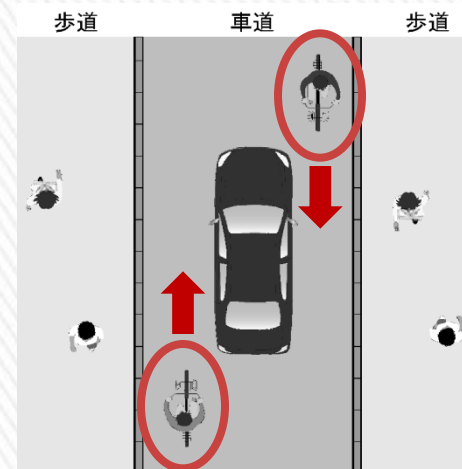
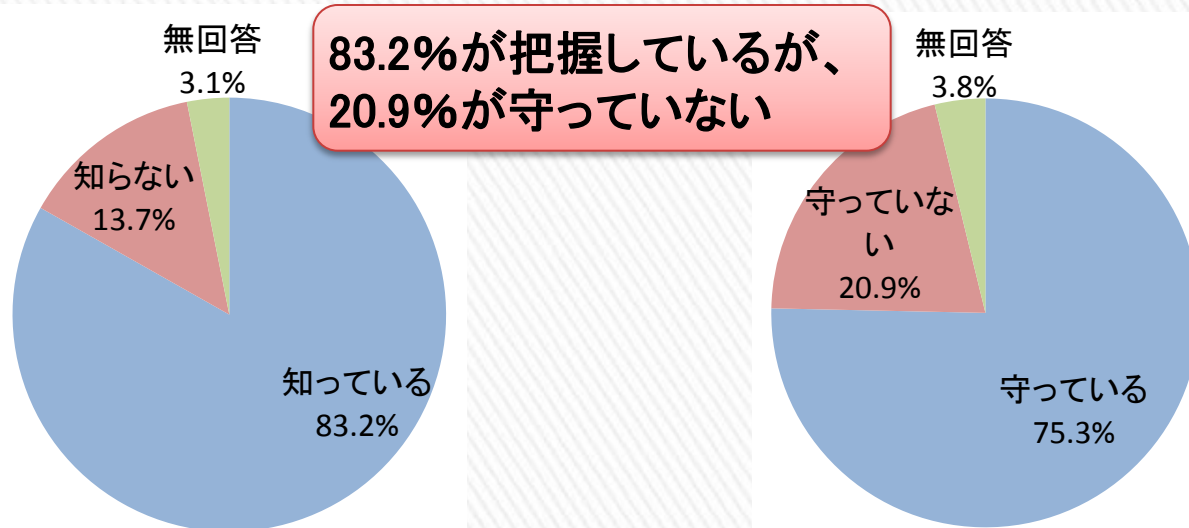
89.9%が把握しているが、
31.8%が守っていない



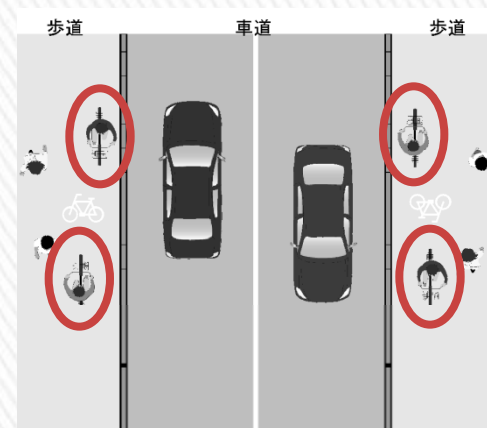
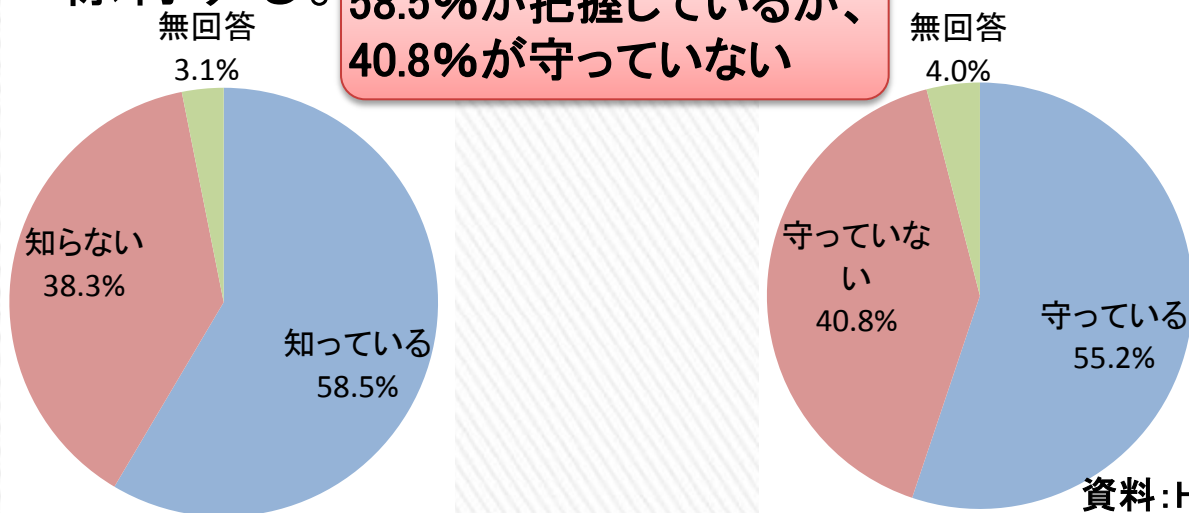
2. 安全利用における意識調査結果

高校生アンケート調査

○自転車通行ルール② 自転車は車道の左側を走行する。



○自転車通行ルール③ 歩道を通行する自転車は、車道よりを徐行する。



2. 安全利用における意識調査結果

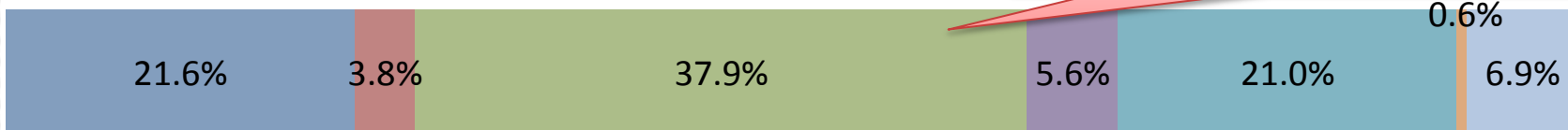
ヒアリング調査

■ 自転車通行ルールを守らない理由

自転車通行ルールを守っていない主な理由として、「車道を走行すると車両と接触する危険があるから」や「ルールについて知らなかったから」が挙げられる。このことから、自転車通行ルールを遵守した場合の安全性や、自転車通行ルールに関する知識が正しく認知されていないといえる。

○ 自転車通行ルールを守らない理由

「車道を走行すると車両と接触する危険があるから」が最も高い



- ルールについて知らなかったから
- どこを通行してよいのかわからないから
- 車道を走行すると車両と接触する危険があるから
- 車道の端は、側溝や排水口による段差があるので走りにくいから
- 路上駐輪が多くて車道を通行しにくいから
- 車道を走行する自転車をあまり見かけないから
- その他

2. 安全利用における意識調査結果

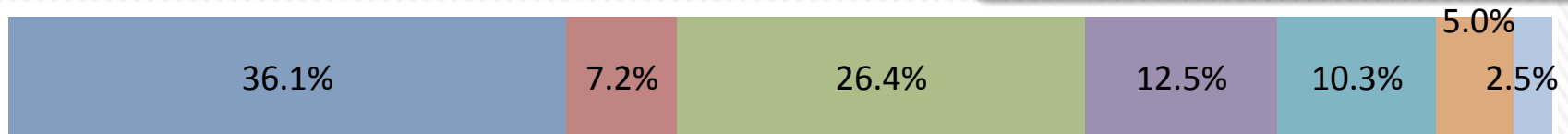
高校生アンケート調査

■ 自転車通行ルールを守らない理由

自転車通行ルールを守っていない主な理由として、「車道を走行すると車両と接触する危険があるから」や「ルールについて知らなかったから」が挙げられる。このことから、自転車通行ルールを遵守した場合の安全性や、自転車通行ルールに関する知識が正しく認知されていないといえる。

○ 自転車通行ルールを守らない理由

「ルールについて知らなかったから」
が最も高い



- ルールについて知らなかったから
- どこを通行してよいのかわからないから
- 車道を走行すると車両と接触する危険があるから
- 車道の端は、側溝や排水口による段差があるので走りにくいから
- 路上駐輪が多くて車道を通行しにくいから
- 車道を走行する自転車をあまり見かけないから
- その他

2. 安全利用における意識調査結果

ヒアリング調査

■ 自転車通行ルールの遵守に向けて必要な取組

自転車通行ルール遵守に向けて必要な取組について、「交通ルールの取り締まりを強化」が有効と考える人が最も多く、次いで教育や広報活動が必要という意見が多い。

○ 自転車通行ルールの遵守に向けて必要な取組



- ルール案内チラシ・ポスターによる広報
- 自転車交通ルールの教育を充実させる
- 交通ルールの取り締まりを強化する
- 自転車を免許制にする
- その他
- 無回答

広報・教育・取り締まりを必要とする意見の割合が大きい

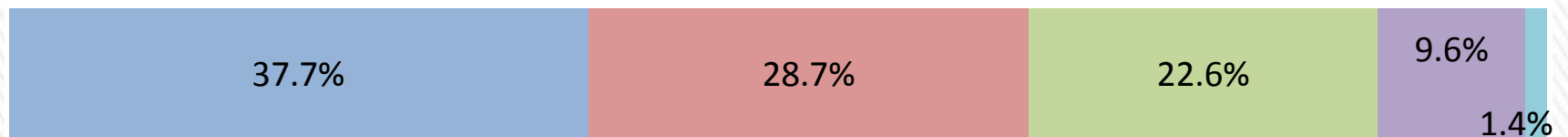
2. 安全利用における意識調査結果

高校生アンケート調査

■ 自転車通行ルールの遵守に向けて必要な取組

自転車通行ルール遵守に向けて必要な取組について、「交通ルールの取り締まりを強化」が有効と考える人が最も多く、次いで教育や広報活動が必要という意見が多い。

○ 自転車通行ルールの遵守に向けて必要な取組



広報・教育・取り締まりを必要とする意見の割合が大きい

- ルール案内チラシ・ポスターによる広報
- 自転車交通ルールの教育を充実させる
- 交通ルールの取り締まりを強化する
- 自転車を免許制にする
- その他
- 無回答